



多久市長 横尾 俊彦

新成人の皆さんへ

皆さんには一流の人になってほしいと思います。勉強や仕事で、一番はすべての人になることはできません、しかし、一流の人には誰でも努力をすれば必ずなることができます。

今から100年以上前、クラーク博士がボーイズビーアンビシャスという言葉を使われました。「青年よ大志を抱け、自分だけの豊かさとか金儲けとか社会的な地位や名誉とかを得るためではなく、自分の能力を伸ばして世の中の役に立って、あの人ならと信頼されるような、そういう人になるように努力をするための、大きな志をもってがんばれ」と述べられています。そんな一流の人になることを目指してがんばっていただきたいと強く願っています。

新成人メッセージ



吉谷 尚司さん
(東の原)



秀島恵理子さん
(長尾)



瀬山 隆元さん
(大畑)

私たちは今日から新成人として新しい一歩を踏み出します。今までは、周りの人々が差し伸べてくれる手にすがり何事も無かったかのように人生を歩んできました。今日からはそうはいきません。自立するということは、自分自身に責任を持ち、自分で道を切り開くことです。正しい方向に進めばまっすぐきれいな道ができるでしょう。そしてそれは自信や誇りと成りえるはずです。

今日この日から私たちは成人として、立派に社会的責任と義務を果たし、多久に残るものも、多久の地から旅立つものも、未来を担う若い力として、故郷に誇りを持ち力強く生きていくことをここに誓います。

振り返ればこの20年間はあっという間だったと思います。その中でも私は昨年海外で勉強するという貴重な経験をし、それが大きな影響を与えてくれたと思います。日本を離れて様々な国籍の人と生活する中で自分の価値観も変わり、成長することができたと思います。

自分なりに二十歳の自覚と責任を持ちこれから生活していきたい。そして今思うことは、20年の間育ててくれた両親に感謝の意を忘れずにいつか必ず恩返しをしたいと思います。家族や友達のおかげでここまでできました。「本当にありがとう！」最後に私はカッコいい大人になります。みんなも私に負けないくらいカッコいい大人になってください。

成人式にあたり改めて思うことは、自分の発言や行動に対する責任の重さと、これまでにたくさんの人たちとの、出会いや別れにおいて感じた、一喜一憂、一期一会の大切さ、そして社会の一員としての自覚です。

今、目の前にいるみんなと、これから出会う仲間たちといろんな経験をして多くのことを学び、その中で責任や自覚といったものを感じ取り、少しずつ大きくなっていききたいと思います。そして10年後20年後にお互いが成長した姿でみんなと再会できればいいと思います。

最後に、よきライバルでありよき友に、また楽しいときつらいときに支えてくれた家族に心から感謝申し上げます。



山田 誠さん
(砂原)



公文 祥子さん
(裏納所)



石川 徹さん
(藤川内下)



島内 美沙さん
(別府一区)

福岡の街のことをもっと知り、営業の仕事をがんばりたいです！

ダイエットして美しい女性になります

家族を養っていけるような一人前の大人になります

よか男を見つけない♡(素敵な男性と出会いたいです)



太田 洋平さん
(横柴折)

社会人としての責任を持って行動していきます

新 たな希望へ大きく羽ばたけ



1月7日(日)、成人式が開催され、271人(男性141人、女性130人)の若者が晴れて大人の仲間入りをし、社会人としての新たな第一歩を踏み出しました。

会場の中央公民館には華やかな晴れ着や羽織袴、真新しいスーツ姿の新成人のみなさんが参加。式典終了後のオープンカフェでは、久しぶりに会う友人と昔を懐かしんで語らう姿がずっと続いていました。



小柳
龍平さん
(砂原)

大企業に就職し、将来は多久に帰って生涯を過ごしたい



瀧瀬
正剛さん
(中多久二区)

目標年収1000万円！それを目指して、めっちゃ稼ぎます



山中
彩加さん
(筋原)

美しい大人の女性を目指して、ダイエットをがんばります



小島さゆりさん
(愛知県)

健康第一！ずっと笑顔で過ごしていきたいです



峰
紀彦さん
(山犬原)

20歳になったので、大人らしく生きていきたいと思います



長嶋
祥尚さん
(泉町)

夢は180歳くらいまで長生きすること

新
成人から一言